

マスコットキャラクター

『ふくまる』

2024年
3月号

地域とあなたと私を結ぶ定期便

Vol.75

ふく✕おすび

発行元:公益財団法人復康会 社会復帰事業部

〒410-0811 沼津市中瀬町 17 番 11 号 TEL 055-931-0510 FAX 055-934-1697

令和5年度 第1回 社会復帰事業部職員研修会報告

当法人では毎年2月、社会復帰事業部に勤務する非常勤職員及び準職員を対象に職員研修会を開催しています。今年も2月11日、第1回研修会が開催され総勢40名の職員が研修に臨みました。

今回のテーマは、虐待防止を目的とした「利用者さんとの関わり方」について。まずは基礎講座として、①澤野部長による「精神障害を抱える方への対応の仕方について」、②ピアスタッフによる「こんな対応されたら嬉しい!」を受講。それを受け、普段は違う事業所に勤務する職員同士でグループワークを行いました。

参加した職員からは「一人一人違うのは当たり前。ありのままを受け止められるようになりたい」「できないことではなく、できることに着目する視点を持つように心掛けたい」「相談されたら良い回答をしようとするのではなく、まずは共感する姿勢が大切」「まずは傾聴と受容が大事」「言葉や言い方を間違えば相手の心を傷つけることもあるので気を付けたい」等の感想が寄せられました。



澤野社会復帰事業部長（精神保健福祉士）



山崎ピアスタッフ 石川ピアスタッフ



グループワーク / 自分たちの支援の在り方について真剣に意見し合う職員たち

残念ながら、世間では医療機関や福祉施設等における障害者虐待の報道が後を絶ちません。

メンタルヘルスの不調や生きづらさを抱える方々の隣に寄り添い、ともに考え、ともに歩いていくことが私たちの大切な使命です。人権とは何か、人に関わるとは何かを職員全員が真剣に考え、虐待防止に努めなければいけません。

また、職員同士がお互いの悩みや不安を語り合うことで自身の心の健康も保てるよう、今後も継続して職員研修を開催していきたいと思ひます。

（研修担当：青木大輔）

ゆめワーク

2月10日、アクシスカつらぎにて、伊豆の国市地域自立支援協議会主催の一般報告会が開催されました。

ゆめワークからはメンバーさん2名がパネリストとして登壇し、地域での生活の様子や困りごと、今後の目標について発表を行いました。100名を超える聴衆を前に緊張したとは思いますが、他のパネリストの発表を聞き「自分だけじゃない」、「色々な人が同じ地域に住んでいる」と、知る良い機会にもなったようです。（杉山 美幸）



ワークショップ まごころ

クリーム・ド・クオーレ&（クオーレ2階）まごころに新しい仲間（スタッフ）が増えました！

＜ 井坂 しげる ＞

血液型：A型

星座：みずがめ座

好きな食べ物：うなぎ

趣味：散歩・ガーデニング

一言：『慣れるまで気長にご指導をお願いします。』



かのん

2月17日、沼津千本プラザ春のイベント「福祉ふれあい広場」に参加しました。市内の福祉施設が野菜やお菓子、手芸品などの出店を行い、「かのん」はフランクフルトとお惣菜の販売を行いました。来場した方々は楽器の演奏を聞いたり、フラダンスと一緒に踊ったりと楽しみながらも、福祉施設の商品にも興味を持って下さり、中には「フランクフルト美味しかったから」と追加で購入して下さる方もいらっしゃいました。皆で催し物を楽しみつつ、交流の出来る素敵なイベントでした。（赤堀 元香）



コーポ狩野

1月31日にガスト、バーミヤンの2か所に別れ、コロナの影響で4年ぶりの全員での外食レクとなりました。ハンバーグが1番人気でデザートも食べている方もいました。昔と違い今は店員が運ばず、ロボットが運んでいるのを利用者さんが驚き見入っているのが印象的でした。「美味しかった、楽しかった、また行きたい」との声が多く、楽しまれ、ストレス発散になったようです。また、利用者さんの声を聞きながら外食の機会を作りたいと思います。（大嶽 哲也）



なかせ

2月20日、委託を受けている長泉町重層的支援体制整備事業として「ひきこもり研修会」を企画開催しました。包括的相談支援事業者及び行政担当の約30名が参加し、山口大学大学院医学系研究科教授・NPO法人ふらっとコミュニティ理事長である山根俊恵先生を講師にお招きし「話を聴いてつなげる支援と事例相談」について学びました。医療やインフォーマルの資源も巻き込み、家族と本人のエンパワメントを軸に活動されている先生のお話は、今日からの支援者の行動変化につながるお話でした。

(牛島 聖美)



ひまり



2月16日、令和5年度第4回介護・障がい分野連絡会議（市内包括支援センター・相談支援事業所による連絡会）に出席しました。障がい福祉サービスから介護保険サービスへの移行について、事例をもとにしたロールプレイを見た後に、活発な意見交換が行われました。シンプルにサービス主体が変わるという事だけでなく、本人を支えてきた関係者がすべて変わってしまうケースもあり、単に制度の違いをお伝えしながら移行手続きを進めるのではなく、本人の不安な思いに寄り添うことが大事なのではないかという意見が多く聞かれ、いろいろ気付きの多い研修となりました。

(川口 実)

りりぶ

2月11日、法人の研究発表会が開催され、りりぶから「当事業所における利用者支援把握のための課題と取り組みについて」発表しました。登壇した相談員たちも初めての舞台に緊張しながらも正々堂々と報告していました。日々目の前の仕事で余裕がない中でも、より良いパフォーマンスが出来るための視点を持ち、取り組むことの大切さに気づかされました。更に実践報告する場を通して資料を作成する過程も含め良い機会になりました。

(秋津 崇史)



発表者／伊藤・石田精神保健福祉士

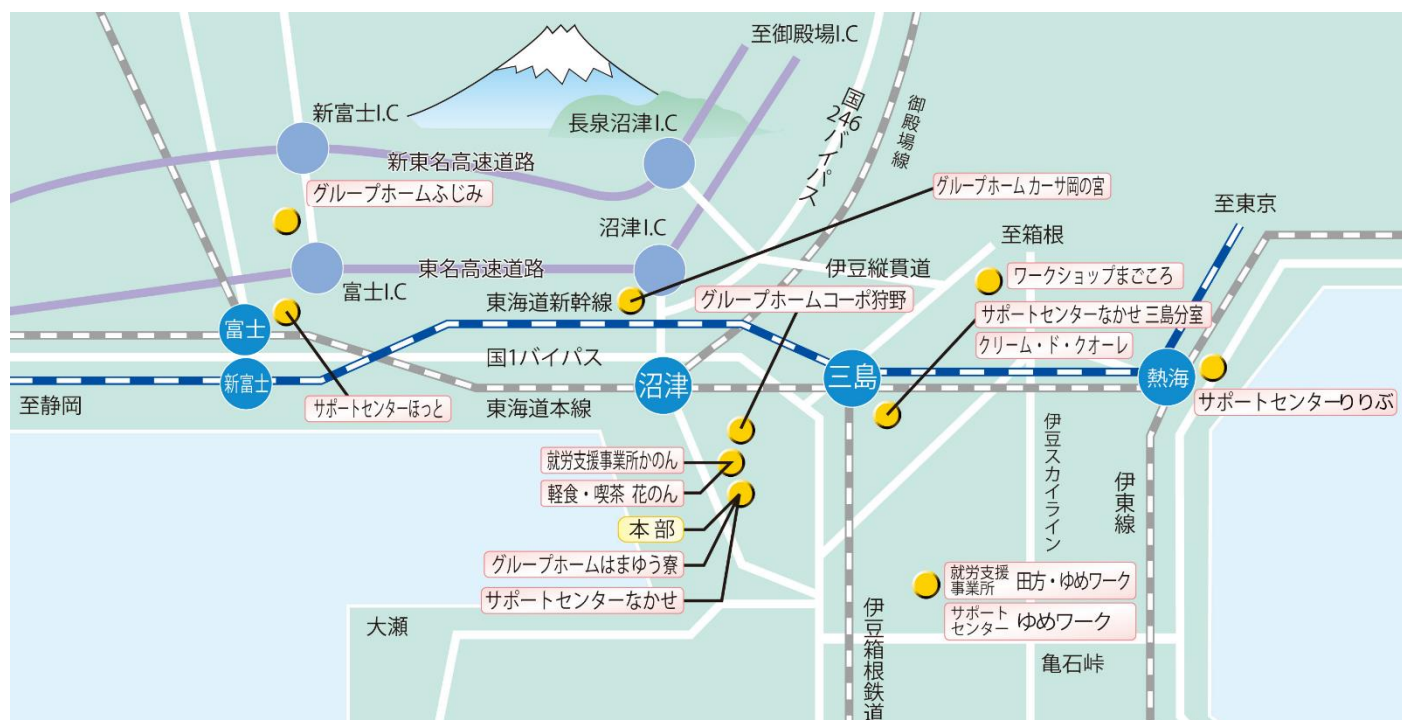
ほっと

2月16日、富士市と富士宮市の相談支援事業所と精神科病院、行政が合同で研修を行いました。サポートセンターほっとより、研修テーマは「地域移行について」で、地域移行についての説明、事例報告をしました。発表後のグループワークでは活発に意見交換がされており、今後の支援に結びつき、ひとりでも多くの方が退院できればと思いました。

(長谷川 真美)



社会復帰事業部施設MAP



サポートセンターなかせ 沼津市中瀬町17-11 TEL055-935-5680

サポートセンターりりぶ 熱海市田原本町9-1 熱海第一ビル2F TEL0557-82-5680

サポートセンターゆめワーク 伊豆の国市田京1259番地の294 TEL0558-75-5600

サポートセンターほっと 富士市日乃出町165-1 サンミック静岡ビル104 TEL0545-32-8160

サポートセンターひまり 三島市一番町7-19 高野ビル4F TEL055-991-1180

グループホームカーサ岡の宮 沼津市岡宮612番1号 TEL055-935-5680
(サポートセンターなかせ)

グループホームはまゆう寮 沼津市中瀬町17-11 TEL055-935-5680
(サポートセンターなかせ)

グループホームふじみ 富士市厚原1138-6 ムーンビームス TEL0545-32-8160
(サポートセンターほっと)

グループホームコーボ狩野 沼津市中瀬町24番1号 TEL055-933-1038

就労支援事業所かのかん 沼津市中瀬町19-20 TEL055-933-8500
(軽食・喫茶花のん) 沼津市中瀬町18-28 TEL055-933-8502

ワークショップまごころ 三島市宇エノ木4745-456 TEL055-985-2666
(クリーム・ド・クオーレ/作業所) 三島市一番町7-19高野ビル1F/2F TEL055-976-9000

就労支援事業所田方・ゆめワーク 伊豆の国市田京1259番地の294 TEL0558-75-5600

編集後記

各事業所の活動も、ようやくコロナ前のように一堂に会した行事が行えるようになってきました。皆さんの表情も声も、生き生きしてる感じが感じられます。穏やかな春を迎えられますように。